

■ 賛助会員との意見交換の実施 ■ 日時：平成29年3月2日(木)

協会事務所で、これからの協会運営をテーマに、主な賛助会員(6名)と協会幹部役員との意見交換を実施した。この結果、平成29年度から、技術環境、広報、及び未来ビジョン委員会に賛助会員が参加することとなった。

■ 女性座談会開催 ■ 日時：平成29年3月15日(水)

建設業界においては、産業全体の活力、魅力、創造力の向上という観点に立って、女性の活躍できる職場環境の整備を進めており、当協会では、その一環として、協会事務所で、兵庫県の支援を受けて「女性座談会」を開催した。座談会では、入社へのきっかけ、設備建設業界や各々が現在従事している仕事の魅力、キャリアアップ、女性が活躍し続けることができる職場環境などについて、意見交換を行った。



【出席者】(株)山口商会(神戸市) 安達 貴子 黒崎水道建設(株)(加古川市) 米井 珠見(司会)
 (株)エイダブリュエンジニアリング(西宮市) 金海 勇希 伊丹産業設備(株)(伊丹市) 平岡 秀文(技術環境委員会副委員長)
 (株)但馬近畿工業(養父市) 高田 靖子 三神工業(株)(神戸市) 高谷 俊則(技術環境委員会副委員長)
 三神工業(株)(神戸市) 細萱 愛

■ 兵庫県建設業育成魅力アップ協議会に参画 ■ 日時：平成29年3月21日(火)、平成29年6月21日(水)

建設業のイメージアップや若年層の就職促進に係る取組を官民連携で推進する「兵庫県建設業育成魅力アップ協議会」(兵庫県設置)に山口会長が委員として参画し、人材確保や処遇改善、インターンシップの取組等について情報交換等を行った。今年度は、平成28年度に作成した学生向け業界紹介パンフレット及び映像資料(DVD)を活用して、高校生をはじめとする若年層に設備業界への理解を深めてもらい、積極的に就職促進を図るとともに、三田建設技能研修センターが11月1日~12月8日に開催する建設労働者緊急育成支援事業「空調・衛生基礎コース」について、履修者が就職できるように同センターと連携を進めていきたい。

■ 兵庫県県土整備部幹部と(一社)兵庫県電業協会・当協会との意見交換の実施 ■ 日時：平成29年3月22日(水)

ひょうご女性交流館で、行政懇談会とは別に、両協会が抱えている諸課題等について率直な意見交換を行った。

出席者：〈兵庫県〉衣笠県土企画局長、福本住宅建築局長ほか、県土整備部関係課長等
 〈協会〉両協会会長、副会長、専務理事等

■ 「平成29年度1級管工事施工管理技術検定学科試験の実力テスト」の実施 ■ 日時：平成29年7月23日(日)

技術者・技能者の公的資格取得を支援する講習会の一環として、平成29年度1級管工事施工管理技術検定学科試験の受験前講習として、兵庫県民会館において、模擬試験としての「実力テスト」を実施した。参加予定者は、15名であったが、当日、業務の都合等により5名が欠席。



■ 兵庫県県土整備部幹部と(一社)兵庫県電業協会・当協会との行政懇談会の実施 ■ 平成29年7月31日(月)

ひょうご女性交流館で、技術・社会貢献評価数値、若年入職者の確保・育成、施工管理のポイント研修会など7項目に渡って、両協会と兵庫県県土整備部幹部とが意見交換を行った。

出席者：〈兵庫県〉成岡県土企画局長、奥原住宅建築局長ほか、県土整備部関係課長等
 〈協会〉両協会会長、副会長、専務理事等



ひょうご地域安全 SOSキャッチ 電話相談を開設

日常生活の中で異常に気づいた際に、匿名でも気軽に通報・相談できる電話を、兵庫県と兵庫県警察が共同で開設しています。

内容に応じて県・市町専門相談機関や警察などに迅速・適切につなぐことにより、事件等の未然防止や早期発見を図ります。

【電話番号】078-341-1324(いぎッソーホー)
 【開設日時】月~金曜日 9:00~16:00
 (祝日、12/29~1/3を除く)※電話相談のみ

編集後記

このたび新体制での広報委員会として初めての、ゆう和をお届けいたします。今後、出来るだけ写真等を多く取り入れ、業界内の皆様はもちろん、業界外の方々にも協会事業を分かりやすくPRできるよう、見やすく特色ある紙面づくりを心掛けてまいりますので、何卒ご支援ご協力のほど、よろしく願いいたします。

記 広報委員長 高谷 俊則

■ 広報委員会メンバー

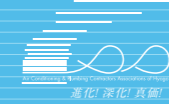
委員長：高谷 俊則(三神工業(株))、副委員長：山本 正幸(邦設備工業(株))、松本 雅稔(株)スイカン)
 委員：下井 宏之(株)本庄商会)、塚田 忠義(三協設備(株))、久野 大介(久野水道(株))、
 福田 晋児(株)長村商会)、三枝 玄太(株)三枝設備工業所)、
 仲林 良高(ダイキンHVACソリューション近畿(株))、金高 瑞樹(テラル(株)神戸営業所)
 担当副会長：原田 高幸(株)原田工業所)

協会事務局 〒650-0011 神戸市中央区下山手通 5-9-18 古河ビル301 TEL：078-341-0991 (協会 H.P.)http://www.hyogo-kuei.or.jp/

ゆう和【会員ご報告】2017年8月 NO.013 / 発行日：平成29年8月 / 発行者：一般社団法人 兵庫県空調衛生工業協会 広報委員会 / 企画・編集：(株)プランニングオフィス・トライ



No.013
2017年8月



ゆう和

Air-Conditioning & Plumbing Contractors Association of Hyogo

第42回 通常総会

■ 日時：平成29年5月29日(月)午後3時30分~
 ■ 場所：ホテルクラウンパレス神戸5階
 ■ 総会出席者 47社 委任状提出者 30社

■ 会長総会挨拶



山口 敬三 会長

一昨年の通常総会后、具体的な事業を進める委員会などを改編いたしました。

昨年度は、その事業関係者、例えば、工業高校の先生方、兵庫県、兵庫労働局との連携を一層深める取組みをそれぞれの分野で進めて参りました。特に、建設業若手入職者促進人材育成に関する取組みについては、他府県に負けない学生向けのパンフレットやDVDを作成して、我々の仕事がいかに大切かという啓発にあたり、入職者へアピールすることとしました。是非とも、皆様の事業所におかれても、これらのDVD等を活用していただきたいと考えております。そして、女性技術者の登用、活用についても座談会を行い、環境の改善、意識啓発にあたり、新たな道筋をつけることができればと考えております。

今年度は、設備業とはという視点を電業協会と連携しながら啓発に努める傍ら、工業高校における建築関係授業に設備の重要性をカリキュラムに含めていただくなど、専門業種としての地位をなお一層確立できるように働きかけを進めるほか、若年者層の入職促進に関わる一層の取組みを進めて参ります。

また、若手技術・技能者の資質向上などを図るため、協会内においても若年者層を対象とした表彰制度により、意欲を持って取り組んでいる若手技術・技能者等を表彰していきたいと考えております。そして、新たな試みとして委員会活動に賛助会員の方にも参画していただき、協会の未来、設備業の未来を共に考え、一歩進んだ協会を目指して参ります。今年度、三田建設技能研修センターと連携して、同センターが開設する「空調・衛生基礎コース」に参画し、設備業界への入職者増加を図ることができればと考えております。また、引き続き、兵庫県県土整備部との意見交換や地方機関、市町とのつながりを深め、そして、災害時における機能復旧対策業務応援についての推進を図って参りますが、それには我々同業種の方々がお一層結束していく必要があり、会員、賛助会員の皆様方の一層の増強を図って参りたいと考えております。

(一部略)

祝金贈呈

平成28年度兵庫県自治賞の受賞に対し山口会長から祝金が贈呈されました。

高井工業株式会社 高井 豊司 様



感謝状贈呈

株式会社イトーヨーギョー 池水工業株式会社
 佐藤 勝也 様 井戸 裕之 様



第42回 通常総会 懇親会

■ 祝辞

藤田 孝夫 兵庫県議会議長



阪神・淡路大震災に伴う選挙期日と議員任期の空白期間の解消に向け、議員等の任期の特例法が成立しましたので、兵庫県議会でも、それに伴い議決を行うこととなります。また、今年度より、県民の皆様へ県議会の役割を一層ご理解いただくため、常任委員会を県内4地域で開催したいと思っております。また、議員提案で「兵庫県県産木材

の利用促進に関する条例」を制定し、県産木材の利用促進を図りたいと考えております。

地域創生が叫ばれている中、空調衛生工業協会の皆様のご理解を賜り、様々な改革に取り組み、県政の推進に努めて参りたいと思っております。

お願いではありますが、県立病院などの入札がなかなか落札されません。東京オリンピックなどの建設ラッシュがある関係で、建設価格が上がっており、そのことによって、なかなか落札者が決まらないといったことが起こっております。受注によって業界や地域が向上し、雇用や所得に直結するような施策をお互いがとっていければと思っております。

最後に空調衛生工業協会の益々の発展と、お集りの皆様方がご健勝でご活躍されますことを心からご祈念申し上げてご挨拶いたします。

井戸兵庫県知事、荒木副知事等の来賓、顧問である藤田兵庫県議会議長、野口議員、末松参議院議員秘書のほか、多数の会員・賛助会員が参加され、盛大に懇親会が開催されました。

当日頂戴しましたご祝辞の概要は、それぞれ次のとおりです。

野口 裕 兵庫県議会 公明党・県民会議議員団団長



宮里藍さんの引退会見の中で印象に残ったものの一つに、「常に私は自分と向き合ってゴルフに挑戦してきました」という言葉がありました。そして、引退のきっかけとなったのは、自分で自分の成績の悪いところが分からなくなったこと。本当に自分と向き合えなくなり、そこにモチベーションを失いかけている自分を発見した

のだそうです。これは私たち議員の世界もそうですし、皆さん方の業界にも通じる話ではないかと思っております。さまざまな形で若い人を育成する、あるいは、自分自身が後輩にバトンタッチをする、そういった時に、自分の引き際をどうするのか、その時にきちんと自分と向き合ってみ極められるかどうかなのです。中途半端な形でバトンタッチをすれば次の世代が困る、本当に長くやるだけでいいのかを考えると、人間は自分とどう向き合うかが非常に大事なのだと記者会見を通じて学ぶことができました。当協会の連携や皆さんの懇親が深まることをご祈念いたしますとともに、皆様方の益々の企業の発展とご健勝をお祈り申し上げまして、お祝いの挨拶に代えさせていただきます。(一部略)

■ 知事祝辞

井戸 敏三 兵庫県知事

三宮の再開発など、最近、県下でもかなり商業地の開発の話が出てくるようになって、これまでの期待がようやく顕在化しているように思っています。

県が分譲を進めてきた工業団地も在庫がなくなっており、そのために市との共同開発で40haくらいを新しく整備しているところでもあります。住宅につきましても三田のカルチャータウンに、長年の懸案でありました地域の基幹となる大型店舗の誘致が決まりましたので、区画が動き、住宅が建てられます。

そうすると、空調衛生工業協会の皆さんにもお力添えを頂かなければなりません。どこがきっかけになるかは分かりませんが、このような動きが見えてきたことを大変喜んでおります。

もう一つ期待しておりますのは、パリ協定の発効により大きく動き出した世界的な環境対策の動きです。トランプ大統領は協定を脱退するとおっしゃっていますが、わが国としては、2030年には2013年対比で26%のCO₂の削減を打ち出しています。兵庫県は、さらに0.5%上積みして26.5%のCO₂削減を目指しており、特に一般の家庭部門については40%を超える削減を期待しているところです。



そのためにはエアコンや冷蔵庫などの電化製品を省エネ用に買い換える必要が出てきますから、空調衛生工業協会の役割に期待するところは大きいと思います。私たちの暮らしを豊かにする住宅や都市環境の整備は、空調衛生工業協会の皆さんのお力によるところが大きい。皆様には、これまで以上に充実した活動を展開されますとともに、大きなまちづくりの一環として豊かな生活環境づくりに取り組んでいただけることを願っています。併せて協会の益々のご発展と、ご参会いただいた皆さん方のご健勝でのご活躍と、それぞれの企業のご隆盛を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。



お知らせ

■ 平成29年度兵庫県功労者表彰 平成29年5月17日(水) } 播磨設備株式会社 山口 潤一 様
 ■ 平成29年度国土交通大臣表彰 平成29年7月10日(月)

■ 安全衛生大会開催 ●日時:平成29年10月2日(月)14時~ ●場所:神戸市勤労会館

■ インターンシップ生徒受入 当協会では、若年者の職業意識を高めるとともに、建設業の役割や働くことの魅力を伝え、建設業への関心を喚起させ、若年者の入職を促進するため、会員企業における「ものづくり・まちづくり」に係る建設業務を体験するインターンシップを積極的に受け入れることとしている。今年度は、平成29年11月13~17日、兵庫県立兵庫工業高等学校より8社、兵庫県立尼崎工業高等学校より10社がそれぞれ受入予定である。

■ 平成30年度新年交礼会開催 ●日時:平成30年1月15日(月)17時~ ●場所:ホテルクラウンパレス神戸5階